

2021.7.12

一般社団法人 全麵協 ニュースフラッシュ 10号



ニュースで伝える全麵協の今

発行：全麵協ニューフラッシュ編集グループ

相変わらず天候不順による自然災害と首都圏のコロナ感染者数の再拡大は大きな脅威ですが、今はじっと待つしか方法がありません。しかし、全麵協は今年度事業を粛々と進めます

with コロナ、after コロナの 事業展望

本部事務局 支部支援金を執行

今年度総会が終了し、今年度予算が承認されました。そこで支部活動の原資となる会費徴収手数料を各支部に分配しました。予算上は年間 400 万円ですが、まだ、今年度の事業執行状況が不透明なところもありますので、とりあえず半額執行しました。分配額は固定分 30 万円と 50 万円を会員数で分配したものの合計です。6 月時点での会員数を元にしたものが、今年度は類似組織の発足に伴い西日本支部以外は会員数が減少して、特に首都圏支部はその影響をもろに受けています。会員数が減っても各支部の事業執行には変わりがないことから理事長の強い意向で今年度 1 回目の執行は以下の通り昨年 1 回分と同額にしました。

支部	今年度会員数	前年度会員数	分配額(円)
北海道支部	63	68	441,644
東日本支部	46	48	399,984
首都圏支部	41	61	427,063
中日本支部	45	47	397,901
西日本支部	67	64	433,312

そば打ちイベントの再開に向けて

今年度はコロナ後を見据えた各支部でのそばまつり等の計画が予定されています。総会の質問にもありましたが、6 月から食を伴うイベントには HACCP に沿った衛生管理が求められます。

HACCP (ハサップ) ってなんだ

Hazard(危害)、Analysis(分析)、Critical(重要)、Point(点)の 5 つの単語の頭文字に由来する、衛生管理の手法です。食品を扱う上で原材料の仕入れから最終製品が出来上がるまでの全行程において、微生物の混入や食中毒を引き起こす要因などの危険を予測し、それらを防止するために重要な工程の継続的

な管理や記録を行います。これが HACCP です。WHO (世界保健機関) と FAO (国連食糧農業機関) が共同で運営している食品規格委員会によって発表され、国際的に認められているものです。我が国では、「食品衛生法」が 2018 年に改正された際に HACCP 義務化が盛り込まれました。2020 年 6 月から施行され、本年 6 月から完全に義務化されました。

私たちがイベントで販売提供するそばが義務化の対象になるかは微妙なところですが、従事するスタッフの人数からすると 50 人以下の場合は「HACCP の考え方を取り入れた衛生管理」が求められることとなります。

そば打ちイベントに関する

安全衛生管理ガイドライン

全麵協ではこのことを見越してこのようなガイドラインを策定しています。ホームページに掲載されておりますが、このたび、小冊子にして各支部に配布しました。コロナ禍が収まった時には各地でそば打ちイベントが開催されることと思いますが、このガイドラインを参考にして、安全・安心なそばの提供ができるよう努めてください。冊子をご希望の方は各支部にお問い合わせください。

そば打ちイベント

責任者必携



中日本支部 四段位認定会 事前審査終わる

段位認定部 7月17日

今年度から四段位認定会は各支部主管で行われますが、先陣を切って中日本支部は事前審査が終わりました。提出された書類は、本部事務局及び五段位認定者によって厳正に審査いたしました。

事前審査の審査ポイントとして四段位には、豊かな体験を通してそばやそば打ちの楽しみを多くの方に普及させ、そばを活用した地域づくりを進めるリーダーとしての役割が強く求められています。活動歴は従来は過去 2 年間の実績調査でしたが、昨年はコロナ禍で満足な活動が出来ないということを考慮しまして、今年度は過去 3 年間の活動状況を審査させていただきました。また、本年度から所属団体での練習会、研鑽会等に

で単位取得には有利かと思われましたが、中には上位段を目指すにはやや物足りないところもあり、これが事前審査の可否を左右することになったと見受けられました。

今回、四段位認定会「事前審査」の審査結果は次の通りでした。

事前審査受験者 75名 合格者 58名

今年の段位認定会予定

詳細はホームページ参照してください

	段位	開催者	開催日
北海道支部	初二段	奈井江手打ちそば同好会	未定
	初二段	苫小牧手打ちそば愛好会	8月1日
	初二段	中標津手打ちそば「ささ藪学校」	未定
	初二段	十勝蕎麦倶楽部	9月19日
東日本支部	初二段	宮城手打ちそば研究会	8月28日
	初段	群馬奥利根連合そば会（高校生）	9月18日
	初二段	群馬奥利根連合そば会	9月25日
	三段	群馬奥利根連合そば会	9月26日
首都圏支部	三段	江戸流手打ちそば二・八の会	9月12日
	初段	千葉県そば推進協議会	9月25日
	二段	千葉県そば推進協議会	9月26日
	初二段	さいたま蕎麦打ち倶楽部北本	11/27, 28
	初二段	江戸流手打ちそば二・八の会	10月10日
	三段	千葉県そば推進協議会	11月28日
中日本支部	初二段	富山そば研究会	9月19日
	初二段	NPO 法人信州そばアカデミー	9月20日
	三段	信州そば道場、蕎麦道場 大瀬庵	10月10日
本部	四段	主管 中日本支部（塩尻）	10月17日
	四段	主管 北海道支部（長万部）	10/23、24
	四段	主管 西日本支部（尾道）	11/13、14
	四段	主管 首都圏支部（千葉）	11/13、14
	四段	主管 東日本支部（仙台）	11/20、21
	五段	筆記試験〔東京〕	9月25日
	六段	六段位認定選考会（東京）	R4.2.20

幻に終わった麺ロード

世の中がオリンピック東京大会の誘致成功で沸き返っていた2019年1月某日、われわれは日麺連n幹部の方たちと都庁の会議室で小池都知事と面談していた。東京オリンピックに合わせて来日する外国人に和食としてのそばを提供する「麺ロード」計画の相談であった。都内のメインロードにキッチンカーを設置してそばを提供することや、プロとアマチュアが協力して進めることなどを説明し、都知事も「麺類は人類だ！！」

と意味不明のギャグを連発して上機嫌で話を聞いてくれた。その時、われわれはオリンピックで食を提供することの難しさも知った。原材料の厳しい審査やオリンピックのスポンサーとの関係など難しい問題があった。それでも一大イベントに参加できるという高揚感があった。

そして今頃は、全国から動員したそば仲間と「麺ロード」の最後の準備に汗をかいていたはずだった。

今日、目前に迫ったオリンピックはコロナ禍の中でとんでもないことになりそうだ。それでもわれわれはこんなことがあったことを記憶の隅にとどめておきたい。

全麺協研修センターからのお知らせ

研修センターでは、一般の方々のライフスタイルに合わせて、体験教室5回コース、10回コースを設け、利用時間も平日及び土日の午前、午後、夜間の枠を設けています。また、会員の団体利用（貸し切り）も行っています。

全麺協は、現役世代を対象としてそば打ちを広めることを推進しており、現在、センターで7、8名の方々が仕事の終わった後、18時からそば打ちを楽しんでいます。

今日のような社会情勢下においては、飲食等によるコミュニケーションも大切ですが、ネクタイをはずして腕をまくり前掛けとハチマキを付けて、全てを忘れてそば打ち（粘土細工？）に取り組むような時間の過ごし方も潤いのある人生を送る方法かなと思います。掲載した写真は、同業（営業担当）他社のグループの皆さんの受講の様子ですが、先に打ち終わった方々も講師気分で好き勝手に指導？しています。

研修センターでは開催時間が夜間となりますので講師には負担がかかりますが、今後もこのような取り組みを進めていくこととしておりますので、センター近にお住まいの方で講師を務めていただけるようであれば、本部事務局までご連絡ください。

※東京都においては、8月22日までを期限として4度目の緊急事態宣言が発令されました。これを受け、研修センターでは、同期間中は活動停止となりますが、宣言が解除されましたら、今まで以上に会員の皆様に使っていただけるよう企画を提供していきたいと思っております。



四段位技術向上講座の延期

7月より、第2期としてスタートしましたが、都下に緊急事態宣言が7月12日から8月22日までとして発令するとの報道がありました。このため、4段位技術向上講座全コースを休講とします。

具体的な休講日は以下の通りです。

- ・水曜日コースは7月21日、8月4日、8月18日の3日間
- ・遠距離コースは7月21日、8月18日の2日間 4回
- ・木曜日コースは7月22日、8月12日の2日間
- ・土曜日コースは7月17日、8月7日、8月21日の3日間

緊急事態宣言が期間が短縮された場合は、それなりに開講したいと考えていますので、連絡事項に注意してください。

※休講になった日数については、今期が9月までであること、11月13、14日に首都圏支部の認定会が予定されていることから10月に直前・必勝・講座！として調整させていただきたいと考えています。

支部だより

北海道支部 そば粉ケーキ 200個医療従事者に贈る

塚越 智 広報渉外部員

新型コロナウイルス感染拡大が続く中、業務に尽力する医療従事者を応援しようと、「いしかり手打ちそば同好会」の会員らが5月11日、市内の石狩病院にそば粉で作ったシフォンケーキ200個を届けた。同会と市内の料理サークル「ワッフルクラブ」、石狩市公務サービス（石狩）が共同で企画。10、11日に会員ら10人がケーキを作った。ケーキには一つずつ「従事者の皆さんが頼りです」「感謝！ありがとうございます」などのメッセージを同封した。いしかり手打ちそば同好会の藤田宣宜会長は「気を張っていると思うので、仕事の合間に食べて心を落ち着かせてもらえれば」と話した。医師や看護師、放射線技師など職員200人に配られ、昼食時に食べたという。若松日都美看護部長は「スタッフたちの励みになる。今後も地域のために頑張りたい」と感謝する。（北海道新聞 2021.5.14）

藤田会長からケーキを受取る
若松看護部長



首都圏支部

第7回千葉県そば推進協議会交流大会

7月3日 実行委員長 腰原 弘敏

大雨の降り続く天気の中、千葉県山武市の『ホテル浪川荘

体育館』にて開催されました。当初5月に開催予定でしたが、コロナ感染症拡大により緊急事態宣言が出されたので、延期することとなり、会場を変更して開催しました。コロナと上手に付き合いながら、出来る限りの防御を施し、「交流大会」を開催できた事は、大変喜ばしい限りです。

これも一重に開催に対し全麵協本部・首都圏支部から後援いただき、素晴らしいガイドラインを基に運営出来たからかと思えます。

午前中は、個人戦1.2kg二八そば打ちの1組11人、午後は団体戦1.2kg二八そば打ちを木鉢作業・のし作業・切り作業と段位合計9段以内の3名1組で15組の45名が対戦しました。日頃、段位認定会など緊張する中でのそば打ちとは異なり、和気藹々としながらも真剣にそば打ちに取り組む姿は、コロナに対し鬱憤を晴らす意味でも意義のある大変楽しい交流大会でした。

審査の結果

個人戦最優秀賞

彩蕎一門会 米田

他優秀賞2名

団体戦最優秀賞

ふるさと蕎麦の会並チームの3名 他優秀賞2組

部門別優秀賞 木鉢作業1名、のし作業1名、切り作業1名

来年以降は、首都圏支部内の多くの倶楽部が参加し、日頃の技術の研鑽結果を披露しながら、段位認定会とは違った雰囲気でのそば打ちでひと時の交流を楽しみたいと思います。



研修センターでの首都圏支部主催三段位技術研修会の講師の登録

昨年11月30日までに研修センターで行う三段位技術研修会の講師として応募を頂き、33名の四段位認定者に首都圏支部として研修センター講師（登録講師）として登録させていただきました。

本研修会は、三段位受験者の技術向上を図るとともに、四段位認定者の活躍の場を設け積極的に活動していただくことにより、首都圏支部内の人材の育成を目的にして実施しています。本年度は、コロナ感染拡大による緊急事態宣言発令などにより開催を見合わせていましたが、今年も半年が過ぎ、ワクチン接種も始まっており少し先行きが明るくなったと感じることから、ガイドラインを厳守のうえ下記の日程で研修会を開催することといたしました。

*三段位技術研修会の日程

①日時⇒8月28日（土）：12：30～17：00

②日時⇒9月2日（木）：12：30～17：00

（講師各コース3名依頼）

③受講希望者が多い場合は日程を増設

*問い合わせ先 (メール&FAX)

東京都千代田区神田神保町2-4 麺業会館4階

全麺協首都圏支部 事務局 土屋照雄宛

メール : zenmen.syutoken@gmail.com

FAX : 03-3512-7113 携帯 : 070-1311-8773

読者のページ

そば道四段・弓道五段 埼玉 理屈屋の蕎麦打ち

6年前から弓道にはまっております。先般、弓道五段の認許を頂きました。段位の考え方は、そば道と同様でして、初段は一応の型ができておれば「可」とされ、徐々に難易度が上がっていきます。では、弓道五段はどの程度かと言いますと、感覚的には、そば道とほぼ同じとあって良いようです。(実際は、自慢めきますが、合格率でみると難易度は高いかもしれません。)

不肖こうして、蕎麦と弓と、その頂上はまだまですが、概ね中腹までなんとか登れたように思います。

振り返ってみますと、ここまでになるのに、蕎麦が16年、弓が6年かかっています。練習はそれぞれが週一回、週三回程度でしたので、毎回2時間として計算すると蕎麦は1728時間、弓は1944時間を要しています。両者とも、だいたい同じ時間「量」で、それぞれの中腹まで登れると言えるようです。

問題はその「質」でして、これは両者に共通するのですが、教育の仕方が、個人の経験や感覚をベースにした徒弟制的な側面があり、効率が大変悪いように思います。

科学的・系統的に整理されたものがあるにはあっても、現場でそれが普遍的に行われていないように感じます。

蕎麦も弓も、特に初級の基礎教育がちゃんとしていれば、もう少し早く中腹にたどり着けて、更に高い所に行けるのになあ、と思います。時間は貴重です。歳のこともありますしね。

新入会団体の紹介

宮城県・村田町(本紙8号で紹介した地方公共団体賛助会員)



村田町は宮城県南部に位置し江戸時代後期から昭和にかけて、仙台と山形を結ぶ街道の分岐点として賑わいをみせました。今も町の中心部に残る蔵の町並みは、保存状態もよく大変貴重であることから、平成26年9月に宮城県で初めて国の「重要伝統的建造物群保存地区(重伝建)」に選定されました。

蔵の町並みでは毎年10月に「布袋まつり」や「蔵の陶器市」

を開催しており、そば祭りも平成29年まで実施しておりました。現在はそばだけでなく町内の飲食店等を全体的に盛り上げるため、「新そばと秋の味覚と買い歩きスタンプラリー」と題して、新たな事業を商工会主体で行っております。ぜひ、村田のそばと秋の味覚を楽しんでいただければと思います。

楽笑そば打ち倶楽部

三重県いなべ市

そば祭りを中心としたイベントの開催がありますが、日頃の活動は三岐鉄道北勢線大泉駅に併設されている「ふれあいの駅うりぼう」を起点に練習会、そば打ち体験教室、福祉施設訪問をしています。活動方針として今までの活動に加えて、いなべ総合学園高等学校の生徒にそば打ちを体験していただき、将来は「そば打ち甲子園」挑戦を目指しています。また地域交流を増やし健康効果があるとされるそばを広め、地域の皆さんの健康寿命のお手伝いをしたいと思います。



サンリツそばクラブ

富山県中新川郡

サンリツ社内でそばクラブを設立して約8年になり毎月第1、3土曜日に活動しています。クラブの設立はそば打ちを通して



人間性を高め、そば打ちの技能と知識の習得及び向上心豊かで潤いのある生活の実現を図るとの社長の思いから会社の福利厚生事業の一つとして行っています。

そば打ちだけではなく全国の蕎麦処を訪ねたり、毎年11月末には新そばの収穫を祝い、得意先、家族を招待して「サンリツ新そば祭り」を開催しています。

事務局よりお知らせ

全麺協 部長・支部長Web会議の開催

令和3年7月22日(木)19時から

出席者: 理事長, 副理事長, 各部長, 5支部長 他